

じどうしょしょうかい

『きょうもひつじばん』

あきやまただし(作・絵)
鈴木出版



ことしは、ひつじど
しそこで、ひつじ
のおはなしをしょうかい
します。さんよの「つぶ
つおばーん」などなせ
おばんやさくひつじの
やさん。パンをやく
うか？

『盆栽えほん』

大野 八生 (作)
あすなる出版



で自れ詳。の行でめ
ト、すがます。の
ス、方がとんすお
ラ、どのてん進やも
イ、はのてん進やも
い、にそのてん進やも
わ、るか、さ、や、か、り、に
か、作、明、い、説、明、か、り、に
盆、分、ば、し、会、く、す、の、よ、一、冊、で、す。

新着本紹介

『日本人の「食」、その知恵としきたり』
永山久夫(監)
海電社



2013年12月4日に「和食；日本人の伝統的な食文化」がユネスコ無形文化遺産に登録された事は、皆さんご存じの通りです。しかし、和食の詳しいことは、外と知らないのではな
「赤飯は祝い事の時に食べますがどうして？」など日本の食の素晴らしさと知恵・しきたりがわかります。

『野の鳥の四季』 熊谷勝(著) SEISEISHA



写りがれらだっ忘
しい、ちさ愛るわを
わ、た、出、い、ほ、さ
さ、な、鳥、した、て、「寒
ふ、か、と、を、ろ、外
に、す、や、き、す、草、こ、て、
春、で、鮮、生、ま、仕、こ、し、
新、集、色、き、い、い、で、
真、生、て、し、け、と、
れ、そ、う、で、す。